

南草津野村病院で 6ヶ月間学んできました！

助産師出向とは

分娩数の多い病院に出向し、分娩介助などを行い、助産師のレベルUPを目指します。

滋賀県の出産は、開業病院 66%、総合病院 33%あります。しかし、就業助産師数は、開業病院 30%、総合病院 55%と偏在が大きな問題となっています。

出向システムは、厚生労働省の看護職員確保対策特別事業として始まりました。滋賀県助産師出向支援協議会、看護局、病院総務課の尽力により、週2日、6ヶ月間、南草津野村病院に出向できました！！

次年度からは本事業となり、滋賀県の助産師出向は続く予定です♪♪

南草津野村病院での経験

分娩介助:31件 妊婦健診:138件
経験できました☆

他施設から大津市民病院を見る
貴重な機会となりました♡♡♡



出向した津川千佳です。
南草津野村病院の職員の皆様です。
暖かく迎え入れて頂きました♪

滋賀県看護協会 助産師職能集会で発表！

助産師出向の現状と課題を報告してきました♡

他院からも大津市民病院の取組評価を得ました★



他の助産師も続けて
出向したいと意欲が
高まっています♪

助産師出向を終えて…

出産時にお母さんの産む力・赤ちゃんの産まれる力を引き出す助産ケアを学ぶことができました♡

また、短期間で分娩介助を経験することで分娩介助技術が向上しました。😊



患者様の満足度が高まるように、一人一人の助産師が実践能力向上のために学習を重ね、チーム一丸となり全力を尽くしていきます！！